

## 第 8 期 活動実績（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

### 《 会員/職員の状況 》

- ◆ 正会員 16 名
- ◆ 職員 28 名・非常勤職員 4 名・アルバイト職員 2 名

### 《 会議開催の状況 》

#### 【理事会】

- ◆ 第 25 回理事会 平成 24 年 11 月 16 日
- ◆ 第 26 回理事会 平成 25 年 3 月 25 日
- ◆ 第 27 回理事会 平成 25 年 9 月 19 日

#### 【総会】

- ◆ 第 8 回通常総会 平成 24 年 11 月 20 日

### 《 事業報告 》

#### 【がん研究者主導臨床研究事業】

- ◆ 国立がん研究センターと請負契約を締結し、がん集学的治療多施設共同臨床試験支援業務を実施
- ◆ 国立がん研究センターがん研究開発費および厚生労働科学研究費補助金の各研究班と委託契約を締結しデータマネジメント業務を実施＜受託研究一覧参照＞
- ◆ 医師主導治験を行う研究班と委託契約を締結し、データマネジメント・研究支援業務、治験調整委員会事務局業務を実施＜受託研究一覧参照＞
- ◆ 先進医療制度を用いる試験を行う研究班と委託契約を締結し、調整医療機関事務局業務を実施＜受託研究一覧参照＞
- ◆ 厚生労働省「がん臨床試験基盤整備事業」に採択され、オンライン版臨床試験データ管理基盤システム（EDC）の開発を開始

#### 【がん臨床研究に関する情報収集並びに情報提供事業】

- ◆ ホームページ等にて情報提供

#### 【がん臨床研究に関する教育事業】

- ◆ JCOG 総合班会議
  - ・日 時:平成 24 年 12 月 21 日
  - ・場 所:国立がん研究センター国際会議場
  - ・参加者数:196 名(医師 他)
  - ・共 催:国立がん研究センターがん研究開発費福田班および田村班
- ◆ JCOG 臨床試験セミナー(初級編)
  - ・日 時:平成 25 年 9 月 21 日
  - ・場 所:国立がん研究センター特別会議室
  - ・参加者数:96 名(医師・CRC 他)
  - ・共 催:国立がん研究センターがん研究開発費福田班および厚生労働科学研究費山本班

## <受託研究一覧>

### 【データマネジメント業務】

#### ●平成 24 年度 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 研究課題 25 件

研究代表者	研究課題名
田村友秀	限局型小細胞肺癌に対する新たな標準的治療の確立に関する研究
笹子三津留	治癒切除後の再発リスクが高い進行胃がん(スキルス胃がんなど)に対する標準的治療の確立に関する研究
島田安博	国内外科手術成績を基礎とした経口抗がん剤による治癒切除大腸癌術後補助療法の確立
吉川裕之	化学療法先行治療を進行卵巣がんの標準治療とするための研究
佐野 武	高度リンパ節転移を伴う進行胃癌の根治を目指した術前化学療法 + 拡大手術法の確立
北野正剛	進行性大腸がんに対する低侵襲治療法の標準的治療法確立に関する研究
加賀美芳和	放射線治療期間の短縮による治療法の有効性と安全性に関する研究
片井 均	胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下手術と開腹手術との比較に関する多施設共同ランダム化比較試験
藤田 伸	臨床病期Ⅱ・Ⅲの下部直腸がんに対する側方リンパ節郭清術の意義に関するランダム化比較試験
後藤功一	再発小細胞肺癌に対する標準的治療法の確立に関する研究
木下朝博	悪性リンパ腫に対する最適化されたモノクローナル抗体併用療法の開発による標準的治療法の確立
山本一仁	進行期難治性B細胞リンパ腫に対する治癒を目指した自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の確立に関する研究
奥坂拓志	切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究
辻仲利政	非治癒因子を有する進行胃癌に対する胃原発巣切除の意義に関する国際共同研究
岩本幸英	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究
澁井壯一郎	悪性神経膠腫に対するTemozolomide の治療効果を増強した標準治療確立に関する研究
藤井正人	進行頭頸部がんに対する化学放射線療法を中心とした集学的治療の開発に関する研究
鈴木健司	末梢小型非小細胞肺癌に対する縮小手術の有用性を検証する
山田康秀	切除不能進行・再発胃がんに対する個別化治療に関する研究
小野裕之	未分化型早期胃癌に対する内視鏡切除の有効性および安全性に関する多施設共同研究
塚崎邦弘	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証
塚本泰司	高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立に関する研究
西村恭昌	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究
濱口哲弥	肛門扁平上皮癌に対する新規化学放射線療法の確立
古瀬純司	切除不能局所進行腺がんに対する標準的放射線療法の確立に関する研究

#### ●平成 24 年度 国立がん研究センターがん研究開発費 研究課題 7 件

班研究代表者	研究課題名
飛内賢正	23-A-17 高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
田村友秀	23-A-18 呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
島田安博	23-A-19 消化器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
澁井壯一郎	23-A-20 希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
伊藤芳紀	23-A-21 放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究
奥坂拓志	23-A-22 難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
濱口哲弥	23-B-20 高齢者転移性大腸癌の標準治療確立のための臨床研究 ～米国臨床研究グループ(NCCTG/CALGB)との共同研究

●平成 25 年度 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 研究課題 14 件

研究代表者	研究課題名
辻仲 利政	非治癒因子を有する進行胃癌に対する胃原発巣切除の意義に関する国際共同研究
藤田 伸	臨床病期Ⅱ・Ⅲの下部直腸がんに対する側方リンパ節郭清術の意義に関するランダム化比較試験
古瀬 純司	切除不能局所進行膵がんに対する標準的化学放射線療法の確立に関する研究
西村 恭昌	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究
岩本 幸英	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究
濱口 哲弥	肛門扁平上皮癌に対する新規化学放射線療法の確立
澁井 壯一郎	悪性神経膠腫に対するTemozolomide の治療効果を増強した標準治療確立に関する研究
北野 正剛	進行性大腸がんに対する低侵襲治療法の標準的治療法確立に関する研究
加賀美 芳和	放射線治療期間の短縮による治療法の有効性と安全性に関する研究
後藤 功一	再発小細胞肺癌に対する標準的治療法の確立に関する研究
片井 均	胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下手術と開腹手術との比較に関する多施設共同ランダム化比較試験
小野 裕之	未分化型早期胃癌に対する内視鏡切除の有効性および安全性に関する多施設共同研究
塚崎 邦弘	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証
金光 幸秀	治癒切除不能の Stage4 大腸がん症例に対する原発巣切除の意義を明らかにする研究

●平成 25 年度 国立がん研究センターがん研究開発費 研究課題 6 件

班研究代表者	研究課題名
飛内 賢正	23-A-17 高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
田村 友秀	23-A-18 呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
島田 安博	23-A-19 消化管悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
澁井 壯一郎	23-A-20 希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究
伊藤 芳紀	23-A-21 放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究
奥坂 拓志	23-A-22 難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究

【医師主導治験データマネジメント・研究支援業務、治験調整委員会事務局業務】

●平成 24、25 年度 厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業 研究課題 1 件

研究代表者	研究課題名
大津 敦	臨床病期Ⅱ/Ⅲ(T4を除く)食道がんに対する新しい化学放射線療法の開発に関する研究

【調整医療機関事務局業務】

●平成 24、25 年度 厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 研究課題 1 件

研究代表者	研究課題名
塚崎邦弘	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロン α とジドブジン併用療法の有用性の検証

●平成 25 年度 国立がん研究センターがん研究開発費 研究課題 1 件

班研究代表者	研究課題名
澁井 壯一郎	23-A-20 希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究